

横須賀市地域福祉に関する アンケート調査 (市公式LINEにて実施)

調査結果報告書

令和6年(2024年)1月
横須賀市民生局福祉こども部

目 次

I. 調査概要

1. 調査目的	1
2. 調査対象	1
3. 調査期間	1
4. 調査方法	1
5. 回収状況	1
6. 調査結果の表示方法	1

II. 集計結果	2
----------------	---

I. 調査概要

1. 調査目的

住民同士が支え合い、住み慣れた地域で安心して快適に暮らし続けるまちを実現するため、地域福祉に対する意識等について把握すること。

2. 調査対象

横須賀市公式LINEアカウントを友達登録している方(約15.6万人)のうち、配信希望セグメントとして以下のセグメントを登録している方

配信希望セグメント	「医療・健康・福祉」
かつセグメントの小柱	「医療・健康」、「高齢・介護」、「障害福祉」、 「若年者支援」、「生活困窮」

3. 調査期間

令和5年(2023年)12月20日から令和5年(2023年)12月31日まで

4. 調査方法

横須賀市公式LINEにより配信/電子申請にて回収

5. 回収状況

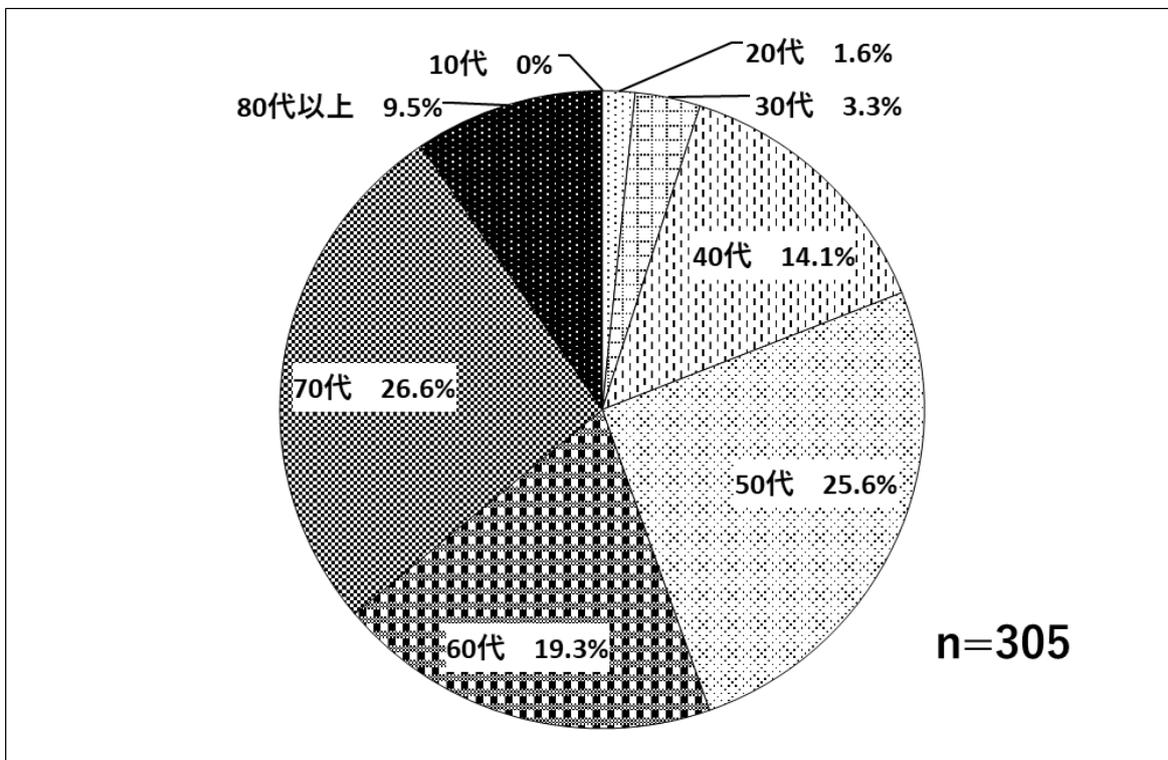
- ①配信数 21,224件
- ②回収数 305件
- ③回収率 1.4%

6. 調査結果の表示方法

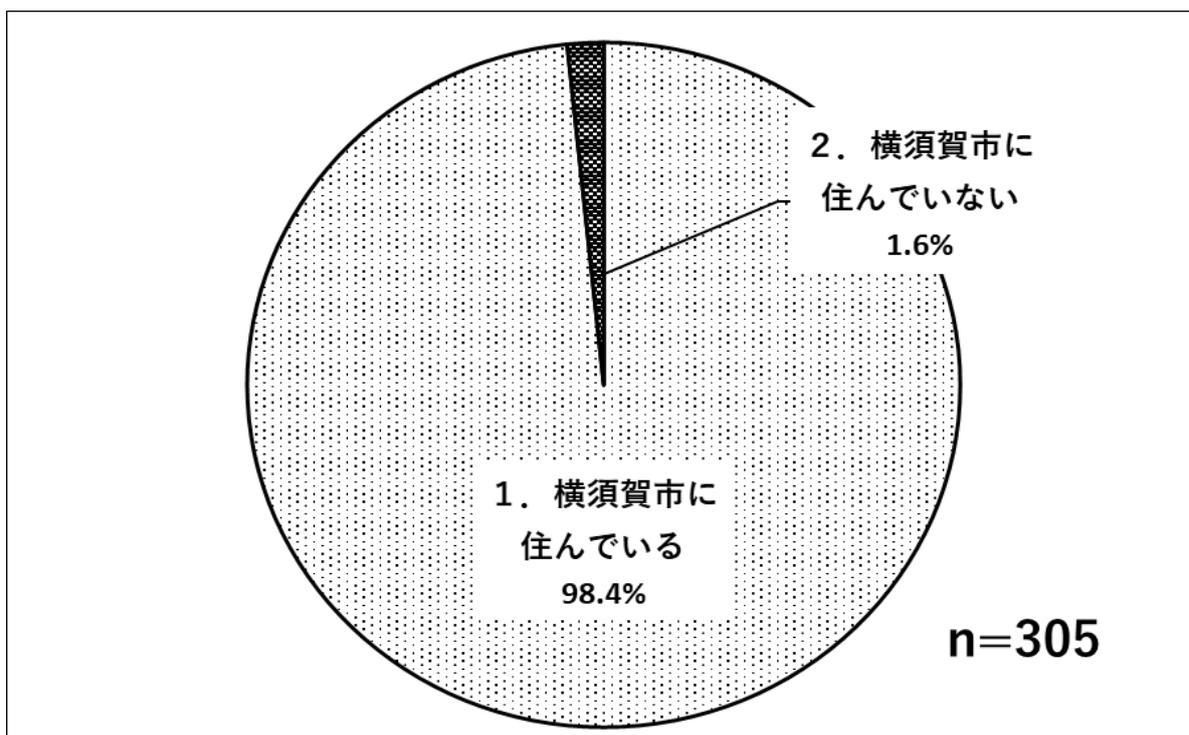
図表中の「n(回答数)」は、各設問に該当する回答者の総数であり、回答率(%)の母数を表しています。

Ⅱ. 集計結果

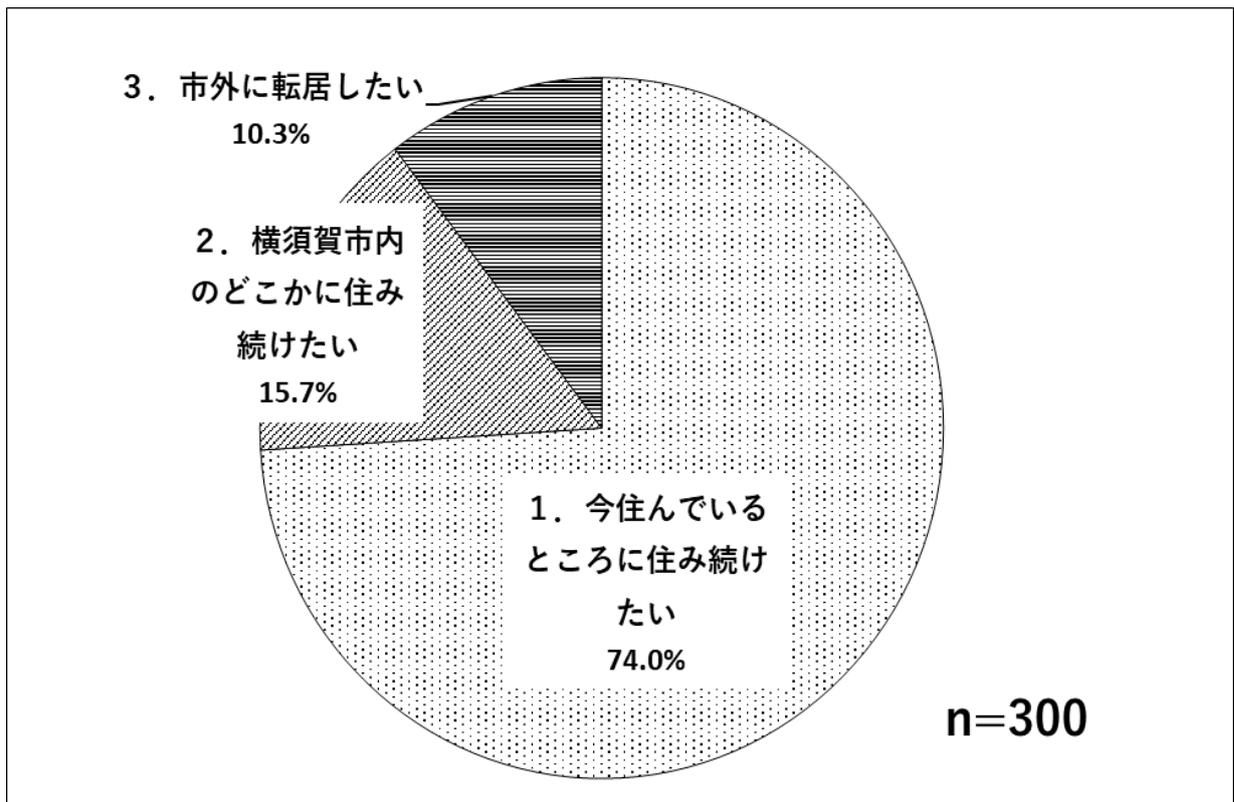
問1 年齢を選択してください。



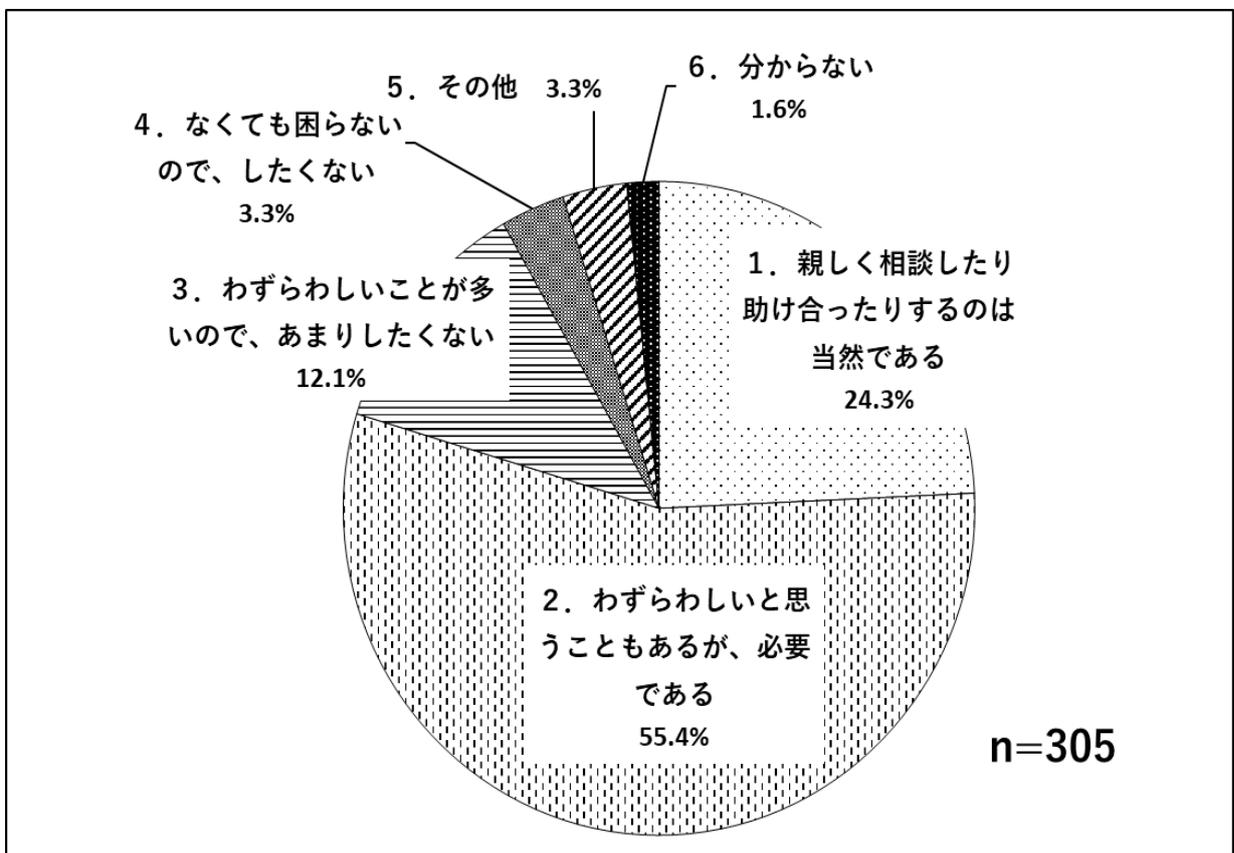
問2 横須賀市にお住まいの方ですか。



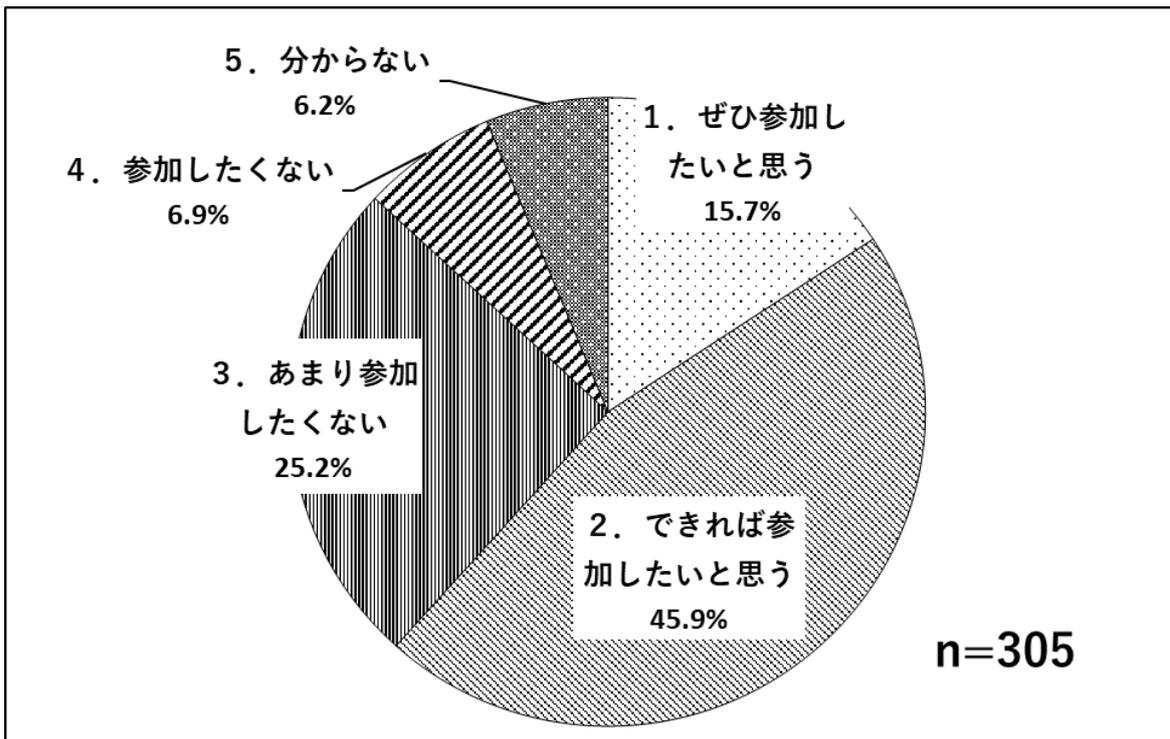
問3 今後も横須賀市に住み続けたいと思いますか。



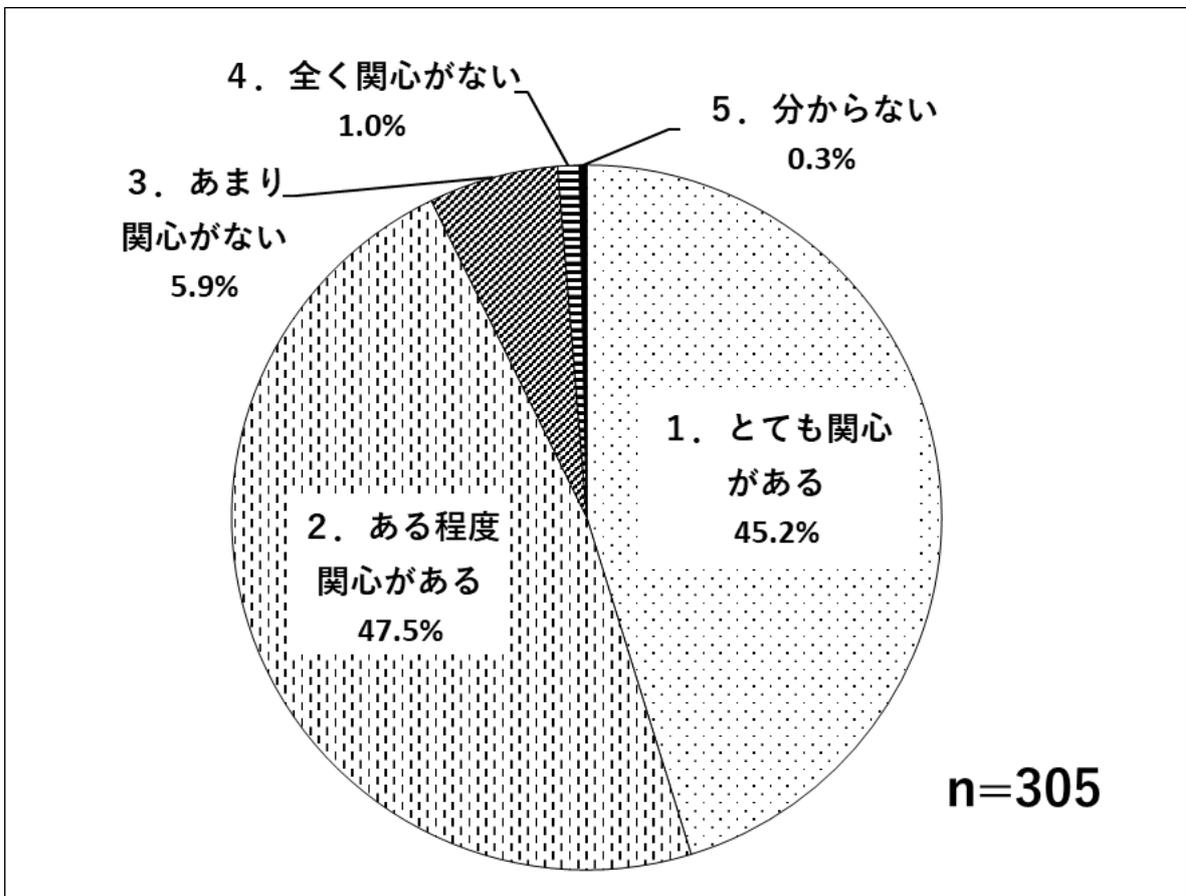
問4 あなたの近所づきあいに対する考え方を選択してください。



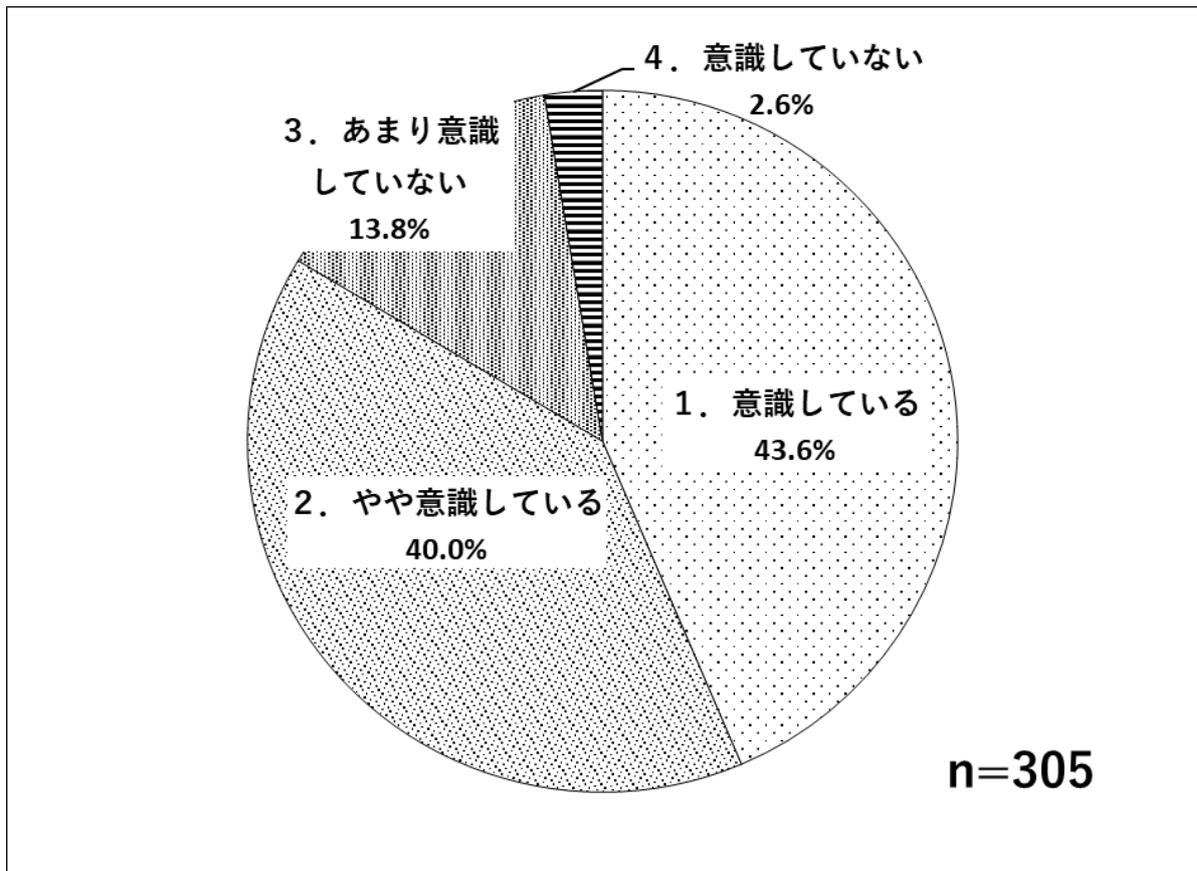
問5 今後、地域活動に参加したいと思いますか。



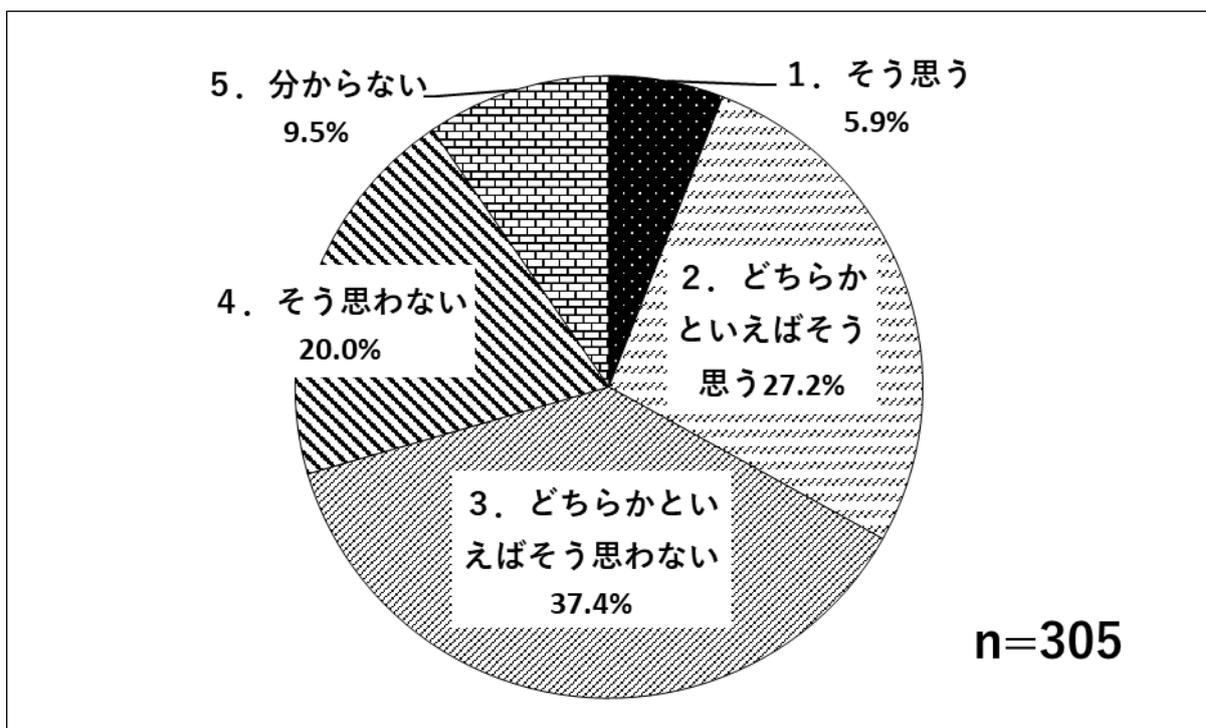
問6 あなたは福祉に関心がありますか。



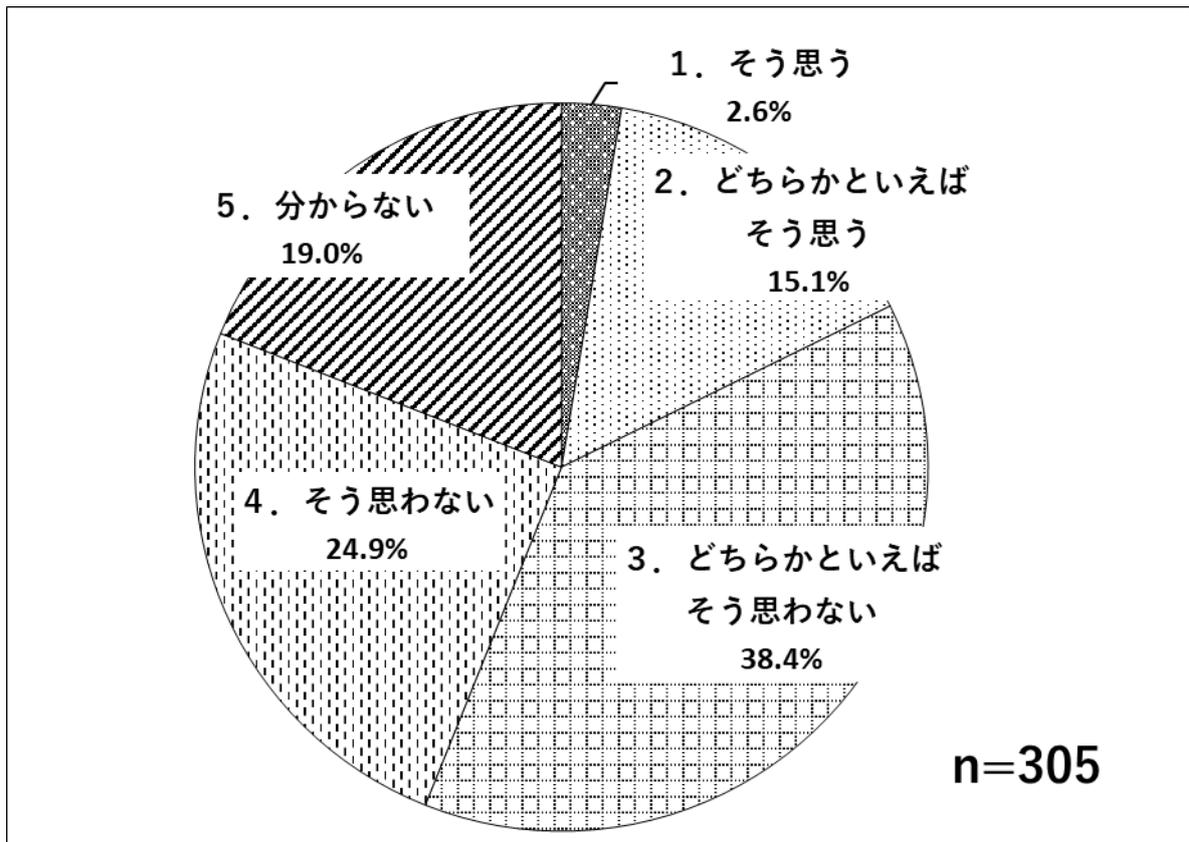
問7 あなたは日頃、「心のバリアフリー」を意識していますか。



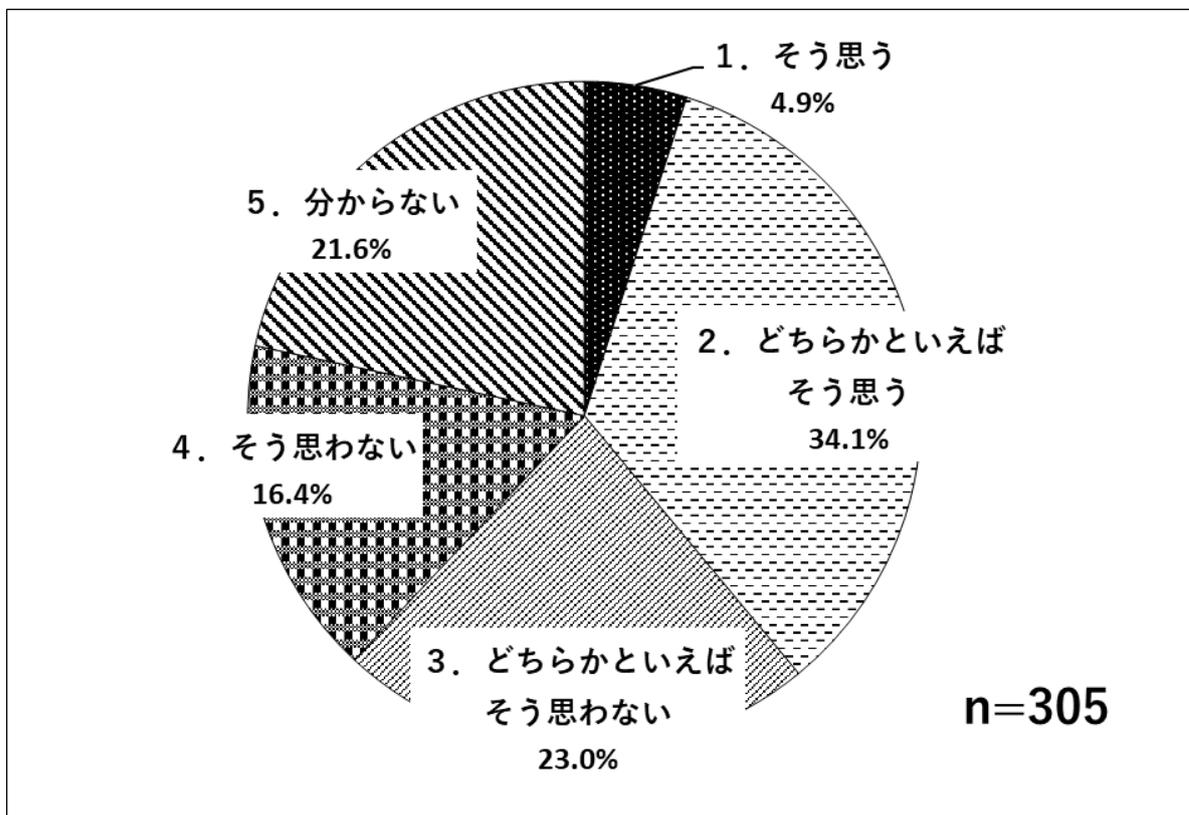
問8 横須賀市は高齢者が暮らしやすいまちだと思いますか。



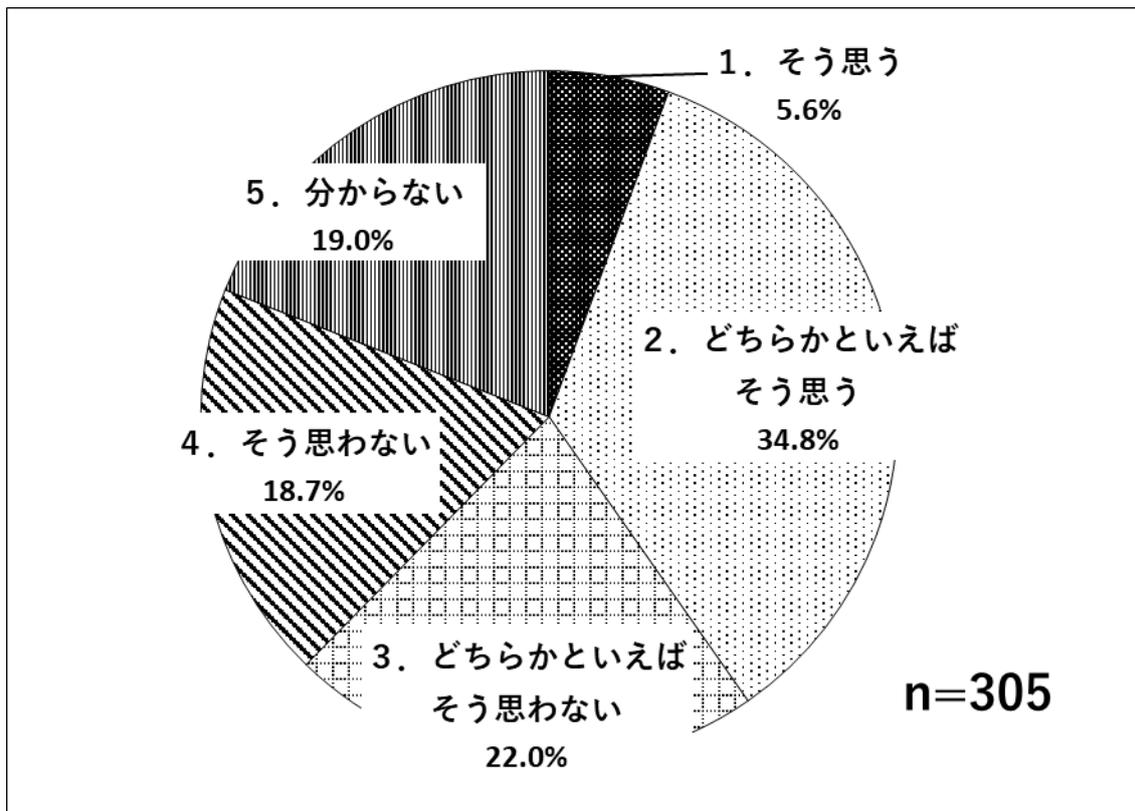
問9 横須賀市は障害のある人が暮らしやすいまちだと思いますか。



問10 横須賀市は子育てしやすいまちだと思いますか。



問 11 横須賀市は困ったときに助け合えるまちだと思いますか。



(参考) 計画書 98 ページ《図表 37》との比較

項 目	LINE アンケート	基準値（現状） 令和5年度 （2023年度）
今後も「今住んでいるところに住み続けたい」、「市内のどこかに住み続けたい」と回答した人の割合	89.7%	83.4%
問題解決に適切な窓口を「紹介された」と回答した人の割合	—	18.4%
近所付き合いに対する考え方のうち、「親しく相談したり助け合ったりするのは当然である」、「わずらわしいと思うこともあるが、必要である」と回答した人の割合	79.7%	69.7%
今後地域活動に「ぜひ参加したいと思う」、「できれば参加したいと思う」と回答した人の割合	61.6%	45.3%
福祉に「とても関心がある」、「ある程度関心がある」と回答した人の割合	92.7%	60.1%
心のバリアフリーを「意識している」、「やや意識している」と回答した人の割合	83.6%	42.6%
高齢者が暮らしやすいまちに「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合	33.1%	34.0%
障害のある人が暮らしやすいまちに「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合	17.7%	23.9%
子育てしやすいまちに「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合	39.0%	38.0%
困ったときに助け合えるまちであるという問いに「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合	40.4%	27.7%